

## 今日の説教のポイント<マタイによる福音書9章9~13節>

### ①なぜ突然、マタイは仕事の途中に全てを置いて立ち上がったのか？

聖書の中には、たった一節の短い文章の中に大変重要なことが凝縮されている個所があります。マタイ福音書9章9節はその最たるものだと思います。仕事場で座って仕事をしていたマタイが、イエス様から「わたしに従いなさい」と言われたら「立ち上がってイエスに従った」とあるからです。一体、何が起こったのでしょうか？ イエス様が魔法でも使われたのでしょうか？ そうではないのです。彼が立ち上がった理由を考えて行くときに、この個所の大事なことが分かってきます。

### ②「わたしに従いなさい」が意味すること。

イエス様は「わたしに従いなさい」と言われました。何気ない言葉のようですが、これは言ったイエス様にとってはたいへんなことを意味して来ます。徴税人は当時、遊女などと並んで、社会的にも宗教的にも汚れた存在と見なされていました。本人もそのことが分かっていたでしょう。「従って来なさい」と言うことは、従って来た彼といつも共にいること、すなわち、イエス様も汚れた者と見なされることを意味するのです！ マタイは皆から白い目で見られていました。それでも、「その仕事はよくないからやめなさい」と言ってくれる人はいたかもしれません。しかし、「わたしに従って来なさい、あなたと共に生きよう」と言ってくれる人がいるなんて思いもしなかったことでしょう。彼は驚いたのです！ 「よからぬ仕事をしている最中の自分の所にわざわざ来て、こんなことを言ってくれる人がいるなんて！」。マタイはまだ何もイエス様のことを知りませんでした。でも、「自分のこれからの人生を、この方抜きに進めてはならない」、そう直感したのではないのでしょうか。そして、それは間違っただけではなかったのです！

### ③これはイエス様の十字架の出来事の先取りではないか！

私は昔思いました。イエス様の十字架の死によって私たちの罪が救われるというのは難しい。けれども、その十字架の出来事よりずっと前のこの出来事は、まさにどんな者も愛し、赦し、共に生きて下さることを示すイエス様の十字架を先取りしている出来事ではないか。これなら分かる！ イエス様を信じて生きよう！ と。間違っただけではなかった。